平成30年２月18日執行

利府町長選挙選挙公報

利府町選挙管理委員会

羽川 よしとみ（はがわ 喜冨）

無所属　56歳

羽川よしとみ プロフィール

東北工大電子工業高校、東北学院大学（法学部）卒業
平成十九年より利府町議会議員（3期10年）、前町議会副議長
保護司、利府町スポーツ少年団本部長、利府町観光ボランティア、楽天イースタンリーグ利府実行委員会会長、貞山運河「御舟入堀」プロジェクト会員、東北学院同窓会利府支部役員　など

赤ちゃんからお年寄りまで、安心して暮らせる――**「後世に誇れる郷土・利府」を！**

一利府町民として、また町議会議員として、長きにわたり皆さまと共に歩んでまいりました。町議会副議長などを務め培った経験とネットワークを活かし、町の新たな扉を開きます！　羽川 喜冨

➔ 町民が主役のまちづくり

- 定期的な町民ワークショップを開催し、政策形成の初期段階から**地域住民の皆さまが主体的にまちづくりに参画できる仕組み**を構築。またこれらを担う「協働まちづくりデザイン課（仮称）」を、役場内に新設。

➔ コスト削減と機能強化のための「文化複合施設」計画見直し

- 約50億円規模とも言われる文化複合施設計画について、コストや設計の見直しを行い、**削減した予算を子育て・福祉等の施策に充当**。
- 適性数の文化ホールや図書館に加え、各世代が集える**町民コミュニティカフェスペース**、地場産品の販売を行う**「利府マーケット」**や、加工場の併設など、６次産業化支援のための独自機能を持たせた稼働率の高い施設として、早期に完成。
- 利府の景観に調和する施設へ向けた、設計の見直し。

➔ 誰もが元気で「喜」びに満ち、住みよい「冨」めるまちへ

- JR仙台－利府間の**直行便の増加**と**最終電車の繰り下げ**、道路環境の各種改善施策による交通渋滞の緩和など、まちの動脈となる人の流れを円滑化。
- **パークゴルフ場**建設をはじめ、**多目的広場**の整備など、「スポーツのまち・利府」のさらなる推進。
- **「日本一の梨の里」**を目指し、特産品生産支援を充実化。
- **小中学校教室への段階的なエアコン設置**など、教育施設の環境整備。
- 妊婦さんの検診や外出に利用できる**１万円分のタクシーチケット給付などの、マタニティ支援事業**。
- タッチパネル技術を応用した新しい**認知症チェックシステム**の導入、医療・介護・予防への地域包括ケアシステム促進など、高齢者にも安心な体制づくり。
- 2020年東京オリンピックのサッカー競技開催地として、**県と連携しながら利府の魅力をアピール**。

吉田ゆうや

無所属　40歳

未来への責任
行財政改革の強力な推進！
▼財政健全化に向けバラマキや不要不急な事業の見直し
▼100億を超える【借金】とわずか5億円の【貯金】改善

文化複合施設建設の見直し！
▼一旦立ち止まり多くの町民の声を聴き判断
▼【ハコモノ】ありきでは負の遺産

子育て支援のさらなる充実！
▼子ども医療費無料化の【さらなる拡大】と待機児童【解消】
▼教育無償化の流れを加速

あなたが主役
協働ってなんなの？
▼町と町民が対話する【町政懇談会】の設定
▼町民【参画】するワークショップの充実

地方消滅・地方創生って正しいの？
▼国の補助金頼みではなくまちづくりを語れる【場の設定】
▼独自資源の発掘による行政【経営】

いつまで町に協力しないといけないの？
▼手段と目的が【逆転】してしまった各種イベントや事業に？
▼地域や各種団体が町の【下請け】として扱われることに？

LIFE《命と暮らし》
公共交通に対する不満第1位！
▼地域や民間と連携した【デマンド型】の交通を検討
▼これ以上の交通【渋滞解消】に向けた新道路の建設

必要なことには取り組む姿勢！
▼築50年を超える町営住宅【建て替え】
▼需要を見据えた町営【墓地】の建設推進

この公報は、各候補者から掲載申請のあった原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。

大野 たかゆき（おおの）

無所属　四十四歳

突破！創造！実現！**力**

純真に、純粋に、真面目に、**まちづくり**

20年の実績　利府町　**愛**

●プロフィール●
東北福祉大学 社会教育学科卒業。平成10年1月1日利府町役場に入庁。多くの部署を経験し、都市整備課 主幹を最後に平成29年12月31日、20年間勤務した利府町職員を退職。現在、NPO法人 日本ファシリテーション協会東北支部支部長。家族 妻、娘。好きな言葉「勇猛精進」、「謙虚な心」、「固定観念に囚われていないか。考え続ける事で進化は生まれる」

熊谷 ゆたか

前参議院議員・新人　43歳

愛する故郷、利府町を、もっとゆたかに。もっと元気に。

町民の皆さまが暮らしやすく、そして暮らすことに誇りを持てる町であり続けるために。
国会議員時代に培った国や県・各省庁とのつながり・経験・ノウハウをフルに活用し、
今だけではない未来まで見据えた町政運営のために、誠心誠意、取り組んでまいります。

◆**協働のまちづくりをさらに進化・推進！**
町民の皆様と町政が直接会話する「利府町民会議」を定期的に開催します。

◆**図書館併設型の文化複合施設計画を推進！**
宮城県や国とのパイプを活かし、あらゆる補助金にアプローチし、町民負担を極力削減する計画を遂行。

◆**利府街道などの具体的な渋滞緩和策を策定！**
国交省や県と話し合い新道路検討などを進めます。

◆**小学校給食費無料化を実現！**
財源はしっかり確保できています！

◆**コミュニティセンター有効活用など利府駅前活性化に取り組みます。**

◆**企業誘致活動・観光開発などまちの経済を潤す施策をトップセールスで実行してまいります。**

人脈とノウハウをフル活用し町の経済活性化を推進

◆**農林水産業をしっかりバックアップします！**
市街化調整区域・景観条例の見直しを働きかけ、町内の均衡ある発展を目指します。

◆**ICカード技術を活用、高齢者・障がい者の方々の交通費負担軽減を発展！**

◆**町役場に障がい者の方々の生活支援・就労支援のためのアウトリーチ型専門部署を設置します。**

プロフィール 前参議院議員 東北大学大学院修了・松下政経塾出身
●生年月日／昭和50年2月6日 ●現住所／利府町しらかし台 ●家族／妻と子どもよん ●学歴／宮城県仙台第高等学校英語科卒業、アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド州立大学卒業、東北大学大学院国際文化研究科修了 ●職歴／仙台市立高砂中学校、仙台市立中山中学校、仙台市立三条中学校英語科講師を歴任、松下政経塾（平成25年5月改塾）前参議院議員（平成25年7月～平成28年7月）

『忘れずに投票しましょう！』

投票日　２月18日（日）

◆投票時間は、**午前７時**から**午後８時**までです。
◆期日前投票は、２月17日（土）までです。
　場所は、町民交流館研修室（利府町役場一階）です。
　時間は、午前８時30分から午後８時までです。
◆開票は即日で**午後９時**から利府町総合体育館で行います。
◆利府町ホームページやQRコードで開票速報が見られます。

利府町議会議員補欠選挙の投票は、行わないこととなりました。

◆お問い合わせ◆　利府町選挙管理委員会　電話　767−2128（内線 2912）